

竹田市立白丹小学校統合準備委員会（第4回）会議録

日 時 令和8年5月26日（火）18時30分開会～19時23分閉会
場 所 白丹公民館
出席者 委 員 11名（定数13名）
顧 問 0名（定数 2名）
事務局 4名（教育長、教育総務課長、学校教育課長、教育総務課長
補佐）
傍聴者 0名

1 開会

*「1 開会」から「5 役員選出・議長選出」まで教育総務課長が進行を行った。

2 委嘱状の交付

*委員への委嘱状の交付を行った。代表して白丹地区自治会長会長（後山自治会長）佐藤錦也 様に対して教育長から委嘱状を交付した。

3 自己紹介

*委員、事務局の出席者全員で自己紹介を行った。

4 教育長あいさつ

*志賀教育長から開会あいさつを行った。

5 役員選出・議長選出

*事務局から提案を行い、以下のとおり役員を選出し承認を受けた。

会 長	白丹地区12分団理事	飯田 啓三	様
副会長	白丹小学校PTA会長	佐藤 錦也	様
副会長	久住小学校PTA会長	大塚 智子	様

6 定足数の報告

*以降の進行は、議長である飯田会長が行った。

*事務局から定足数の報告を行い会議が成立していることを報告した。

委員定数13名、出席11名、欠席2名

7 規約変更

*前回の委員会で白丹小学校統合検討委員会については、統合を行うかどうかの検討については一定の結論が出されたことから、今後も統合検討委員会として継続するかどうかということで委員からご意見が出されました。持ち帰り検討するということで了解をいただきました。白丹小学校と久住小学校の統合の話し合いにつきましては、当初より保護者や地域の皆様の意見をお聞きしながら進めてまいりました。本委員会にも学校や保護者の代表者、自治会の代表者、白丹公民館長、未就学児童の代表者にも参加をいただいております。統合を1年後に控えまして最後まで一緒に進めてまいりたいということで本委員会の継続をご提案するとともに、名称につきましては、「検討委員会」から「準備委員会」への規約の変更を提案した。

*委員からの質問等はなく承認を受けた。

8 経過報告

*別紙資料のとおり報告を行った。

*委員からの質問等はなかった。

9 議事

(1) 現状、課題、共有事項等について

*教育委員会から、今後のスケジュールについて説明を行った。

・統合準備委員会は、本日と来年1月（閉校記念事業の前）に開催。協議が必要な案件が生じたら随時開催を検討。

・スクールバス、放課後児童クラブについては、久住、白丹の児童クラブの希望する方を整理したあと、バス時間のシュミレーションを行い7月頃、白丹小保護者全員に説明。

・閉校記念式典については、2月開催を想定している。城原小学校も令和9年4月統合目標で進んでいるので、日程が重ならないように城原小学校にも相談

している。

*委員からの質問等は特になかった。

*白丹小学校から

・記念式典については2月27日(土)に開催を予定している。それに向けて5月から閉校事業の実行委員会の会議を重ねてきました。5月8日に役員会をしました。PTA役員会の中で、実行委員会の組織、会則、今後の日程を提案しました。5月21日に臨時保護者会を開いて、保護者の方に周知をして、5月28日の6時半から白丹小学校で発足の会を行いたい旨を伝えた。自治会の方、学校運営協議会の委員、保護者の方の参加で、今後閉校に向けての様々な取り組みを話していく。部会については、①記念誌を作る部会、②閉校式典と記念碑を合わせた部会の2つを考えている。5月28日に発足した際に、初めての部会を開催して、それぞれの部会で、今後の流れや、どのような取り組みをしていくかを話し合っていく。学校としては、2月27日の閉校式典の時に、子ども達が、地域のことについて調べて学んだことについて発表する時間を設けたいと考えています。そのために、まずは教職員が地域のことを知ることからスタートをしようと考えている。公民館長を招いて、地域の歴史等をお話ししていただいて教員が学び、それを総合で子ども達と一緒に調べていくようにしたいと考えている。式典の内容については、今後検討します。子ども達の発表の時間をしっかり確保したいと考えています。

*委員からの質問等は特になかった。

*久住小学校から

・白丹小学校さんが、元気に学校に来られるということで、白丹小学校の話をしながら交流活動を行っています。5月13日に第1回交流会ということで、1、2限、中休みまで交流を行った。1限目は全体での交流、次の時間は学年ごとの交流。丁度同じ学年の複式でしたので、同じような関係で、中休みまで子ども達はとても楽しそうにやっていました。次は6月にまた、今度は授業の交流を考えています。そのあとは学期に1回、全体的な交流、それと授業の交流ということで1回ずつしながら準備を進めていこうと考えています。2回目に関しては、今度は時間が給食の時間を含むような時間帯を考えながら、だんだ

んとお互いの交流を深めていくというなかたちを進めていこうと今計画しています。時期については、その都度、順次説明していこうと思っています。それとこれはまだ正式にはできていないんですが、白丹小の校長と話をしているのが、PTAの規約についてです。12月のPTA総会あたりで、規約の改正をしておかないと、次年度の役員等の選定ができないということですので、12月までには、来年度のPTAの規約等についての検討を進めていかないといけない。そういった検討の会も、お互いのPTA同士でやっていただくようになります。

*委員からの質問等は特になかった。

*各委員から

問：実行委員会の事務局長になる予定です。お金を扱うことになるので、教えていただきたい点があります。

- ・今後どんなかたちで130万円の交付の手続きがすすむのか。
- ・記念誌部会、記念碑・式典部会で予算がかかわってきます。あらかじめの見積もりがなければ、話がすすまないという心配があります。あわせてお金の使いみちで、市内の業者に限るのか。記念誌を作成するにあたって、インク代が高騰している。それにどれくらい使えるのか。便利な方法で予算を抑える方法がありますが、竹田市内の業者では厳しい。そういった話が役員から出ている。内規等がありましたら教えていただきたい。

答：・130万円の交付の仕方について、学校支援センターから連絡がありました。以前菅生小学校とかでやっているのを参考に行ってほしいと伝えてあります。使い方についても、学校によってどこに重点を置くのかそれぞれ違ってくると思いますので、相談しながら予算を立てていただき、最終的に余ってしまえば、精算したのち返還となります。

交付申請が提出されれば、内容の確認をし、交付決定を行い、請求書を出していただき、なるべく早く通帳の方に振り込みを行います。

- ・竹田市の業者でないといけないのかについては、特にそういった縛りはありません。こちらが業者等の選定は行わないので、よく利用しやすいところでも構わない。また、以前統合を経験した先生に聞いてみた方が私より詳しいと思います。(了解)

問：ネットを使ってもいいのか。

答：前回は竹田の業者を利用すると費用もかかるので、ネットで調べて市外業者を使ったケースもあります。ただ、わかるものを添付していただければ問題はありません。（了解）

問：支払いについて、決済方法は決まっていることはありますか。例えば、現金でないといけないとか、ネットの関係は、現金払いもできるし、クレジットの関係もあったりするんですが。

答：通帳の確認まではしていないので、これにいくら使って、払ったということがわかれば、精算するとき金額さえあえば、そこまでは言わないと思います。正式にそこに払いましたとわかれば。また、使った金額と実際に支払った金額が合致していれば大丈夫です。（了解）

問：閉校に向けた取り組みは学校サイドでやっていくと思いますが、公民館長でもあるし、公民館に来る人は、白丹小学校の閉校はいつごろあって、どうなるのかなと雑談で聞くので、情報を知るといううえでは、この会議に参加して、いろいろ知るの是非常にいいんですが、次回は1月ということは、それまでの流れは、住民の人たちには教育委員会からお知らせすることになるんですか。2月27日に閉校記念式典がありますよとか。私たちが終わった後にお知らせしないと住民の人は知らないと思うんですが。

答：1つずつ、期日が決まったので、ホームページを作って、公表ということであれば、私たちが情報をいただければ載せますし、おそらく閉校の実行委員会が別に立ち上がるので、そこに地域の方も一緒に参加されながら、そこでも情報を得るんだろうと思います。今回はこちらの会は2回にしようかなと思います。広く知らせたいということがあれば言ってくだされば出します。

問：次回の自治会長会が、おそらく2月の23日頃ぐらいになります。閉校記念式典の寸前なので、そこで最終的にお知らせすることはできても、その前まで全然知らなかったとなるとよくないので。

答：委員会の方でもしていただけるのであれば、学校の方でもホームページを使

って、今の進捗状況、どういう風な流れになっていますとか、また、学校だよりを月1回発行していますので、その中でもそういうコーナーを作って、2月27日までの流れとかわかるように、お知らせしたいと思っています。それも参考にさせていただけるのかなと思います。

問：先程写真を撮らせていただいたんですが、公民館からも、いろんな情報提供の部分でこれを載せさせてもらいたいなあ、そういう情報も出したいなと思っています。

1月にやるのはどうしてですか。

答：1月というふうに丸をつけたのは、2月に最後の日程が組まれるということで、よく情報がもう決まった段階のものを、皆さんに最後共有ができるんじゃないかなということでひと月前に位置付けしています。

答：先程、久住小校長からもありましたが、両校ですり合わせていかなければいけないことがたくさん出てきます。大きな点で言うと、学校行事。どれを残して、どれを思い切って切っていく。或いは形を変えていくとか。それと組織。学校の中の組織、PTAの組織、運営協議会の組織。いろんな組織がありますので、そこのすり合わせ。細かな点を言うと、子どもに直接関わる生活の校時表。1日の時間ですね。その辺のすり合わせとか、授業のルールとかいろんなことが出てくると思いますので、過去の例をこちらで準備しておきますので、もし困りごとがありましたら、相談をしてください。

答：先程、お話があったんですが、本日と来年の1月という日程を設定していますが、途中でここは皆さんで協議が必要だなという案件があれば、私たちにおっしゃっていただければ、会を開いて、ここは共有しましょうということは、もちろん随時開催ということで、その中に含めていますので、そうしたことも相談いただければ、会の方を開く段取りをさせていただきます。

10 その他

*会議結果、会議録の周知方法について以下のとおり提案し、了解を得た。

(周知の方法)

- ・会議の結果についてはなるべく早く会議録としてまとめる。
- ・会議録の内容確認は、会長、副会長（2名）が行う。

1 1 閉会

*志賀教育長から閉会のごあいさつを申し上げ閉会した。

(閉会時刻 19:23)